

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号 0151

平成31年度行政事業レビューシート (内閣府)															
事業名		経済財政政策に関する有識者の見解調査・コンセンサス検討経費			担当部局庁		政策統括官(経済社会システム担当)			作成責任者					
事業開始年度		平成24年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室		参事官(総括担当)			西崎 寿美					
会計区分		一般会計													
根拠法令 (具体的な条項も記載)		内閣府設置法第4条第1項第3号			関係する計画、通知等		経済財政運営と改革の基本方針2018～少子高齢化の克服による持続的な成長経路の実現～(平成30年6月15日閣議決定)、新経済・財政再生計画 改革工程表2018(平成30年12月20日経済財政諮問会議決定)								
主要政策・施策		-			主要経費		その他の事項経費								
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		経済社会に関する基本認識、政策、制度、規範等のあり方について、有識者の見解、コンセンサスのとりまとめや、関連する情報収集、調査分析等を実施することにより、経済財政に関する重要政策の企画立案、調整に貢献していくことを目指す。													
事業概要 (5行程度以内。別添可)		経済や財政、金融、国際経済、行政等の幅広い分野からの学識者の参加の下、専門調査会やワーキンググループ等を開催するとともに、広く学者やエコノミスト等へのヒアリング等を通じて、有識者の見解やコンセンサスをとりまとめ、経済財政に関する主要な政策の企画立案、調整に活用する。													
実施方法		直接実施													
予算額・執行額 (単位:百万円)		予算の状況		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度要求			
				当初予算		7.6		4.2		4.2		4.2		4	
				補正予算		-		-		-		-			
				前年度から繰越し		-		-		-		-		-	
				翌年度へ繰越し		-		-		-		-			
				予備費等		-		-		-		-			
		計		7.6		4.2		4.2		4.2		4			
		執行額		5.1		2.5		2.5							
		執行率(%)		67%		58%		60%							
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		67%		58%		60%							
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)		歳出予算目		31年度当初予算		32年度要求		主な増減理由							
		諸謝金		2.1		1.8									
		委員等旅費		1.4		1.5									
		職員旅費		0.7		0.7									
		計		4.2		4									
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標			単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
		-		-		成果実績	-	-	-	-	-	-			
						目標値	-	-	-	-	-	-			
						達成度	%	-	-	-	-	-			
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		-													
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載												チェック			
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標		定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と28～30年度の達成状況・実績										
					経済社会に関する基本認識、政策、制度、規範等のあり方や、その時々的重要な課題についてタイムリーに議論を行うため、専門調査会やワーキンググループ等を開催し、経済財政に関する主要な政策の企画立案、調整に活用した。										
	代替目標		代替指標			単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度				
	その時々的重要な課題等についてタイムリーに議論を行い、経済財政政策の企画立案に活かす。		その時々的重要な課題等についてタイムリーに議論できるよう、会議等を適切に開催する。(会議体の数及び1年間で見込まれる会議の開催数に応じて目標値を設定)		実績	回	56	33	18	-	-				
					目標値	回	37	37	30	-	24				
					達成度	%	151.4	89.2	60	-	-				

外部有識者の所見									
行政事業レビュー推進チームの所見									
現 状 通 り	引き続き、とりまとめた成果の諮問会議の議論や政策への反映状況について説明を行うとともに、適切な予算執行に努めること。								
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
現 状 通 り	引き続き、とりまとめた成果の諮問会議の議論や政策への反映状況について説明を行うとともに、適切な予算執行に留意する。 また、執行実績を踏まえた上で必要経費の精査を行い、概算要求への反映に努めてまいりたい。								
備考									
関連会議の活動状況は、以下のとおり。 http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/index.html http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/committee/index.html									
関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	新24-0002	平成25年度	127		
平成26年度	123	平成27年度	135	平成28年度	128	平成29年度	133		
平成30年度	内閣府	(0140)							
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)	※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。								
	内閣府 2. 5百万円 ↓ A. 個人等 2. 5百万円 (会議開催等経費 (諸謝金、職員旅費、委員等旅費))								
	費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載								
							チェック		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エヌオー イー	8010001129037	職員旅費の代理受領	0.6	-	-	-	
2	個人A	-	旅費	0.4	-	-	-	
3	個人B	-	謝金及び旅費	0.3	-	-	-	
4	個人C	-	旅費	0.2	-	-	-	
5	個人D	-	謝金及び旅費	0.2	-	-	-	
6	個人E	-	旅費	0.1	-	-	-	
7	麴町税務署	-	謝金及び委員等旅費に係 る源泉徴収額	0.1	-	-	-	
8	個人F	-	謝金及び旅費	0.1	-	-	-	
9	個人G	-	旅費	0.1	-	-	-	
10	個人H	-	謝金及び旅費	0.1	-	-	-	